

知床の窓から見えるもの

「積雪」

はじめまして、今回ブログを担当いたしますのは5月に釧路より異動して参りました事務員です。よろしくお願いします。

さて、一週間ほど前に早くも積もるほどの雪が降りました。釧路では11月に積雪があることは基本的にないため大変驚いております。これが羅臼の冬か、と思っていたのですが、どうやら11月の積雪は羅臼でも滅多にないらしく、珍しい年だったようです。

とはいえ12月以降は本格的に冬になり、気温は下がり雪の日も多くなりそうです。この時期になると釧路方面と比べて明確に積雪が多くなるようなので今から身構えております。

雪に関する思い出といえば、以前に2月頃に東京に行ったときに偶然にも現地では非常に珍しい積もるほどの雪にあたってしまったことがありました。北海道ではよくある量の雪でしたが、交通が混乱して異様な雰囲気だったことを覚えています。我々が普段いかに雪に慣れているのかを実感する出来事でした。逆に近年の夏の北海道らしからぬ暑さも、本州からすれば珍しいことではないのでしょうか。

慣れているとはいえ、防寒対策や路面凍結には十分に気を付けて、冬を過ごしましょう。

写真は今回の雪のものではありませんが、新雪に猫の足跡がきれいに残っていたときの一枚です。

